



国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構

決定 「我が国における水素発電導入可能性に関する調査」に係る実施体制の決定について

平成30年7月6日

概要

技術・事業分野	調査等	プロジェクトコード	P14026
事業名	水素社会構築技術開発事業		
事業分類	研究(委託、共同研究、助成) 調査等		
対象者	企業(団体等を含む) 大学等 研究者・研究チーム		
問い合わせ先	次世代電池・水素部 燃料電池・水素グループ 担当者:池田、横本、大平 FAX:044-520-5275		

詳細

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下「NEDO」という。)は、「我が国における水素発電導入可能性に関する調査」に係る公募を実施し、ご提案いただいた2件の提案について外部有識者による採択審査及びNEDO内の審査を経て、以下のとおり委託予定先を決定いたしました。

なお、採択審査委員一覧は、別添のとおりです。

1.件名

我が国における水素発電導入可能性に関する調査

2.事業概要

既設火力発電設備を対象とし、水素天然ガス混焼発電実現可能性について、主に以下の項目について調査を行う。

(1)水素混焼評価

既設ガスタービンの燃焼器の改造を伴わない限界水素混焼率

水素混焼による燃焼性能(火炎安定性、火炎温度、NOxなど)、発電性能、環境性能への影響

水素混焼による既設設備や発電所運用への影響、耐久性、信頼性等の評価

技術的課題や想定されるリスク評価と対策

水素混焼による関連法規制調査

(2)水素供給システムの検討

水素の受け入れから、貯蔵、供給、混合(既設導管内での水素挙動)などについての検討

想定されるサイトにおける基本設計を実施

(3)水素混焼システムの基本設計

水素混焼評価結果に基づく、水素混焼システムの基本設計を行う。

(4)事業性等評価

既設設備に適用する際の技術的課題を明らかにするとともに、将来の経済性評価を行う。

3.委託予定先

関西電力株式会社、中部電力株式会社

4.事業期間

平成30年度～平成31年度